

# 工事写真報告書

工事番号 平成 29 年度

工事名 E 様 邸

工事箇所 外壁・その他 塗装工事

工事住所 福岡市 西区 姪浜駅南

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

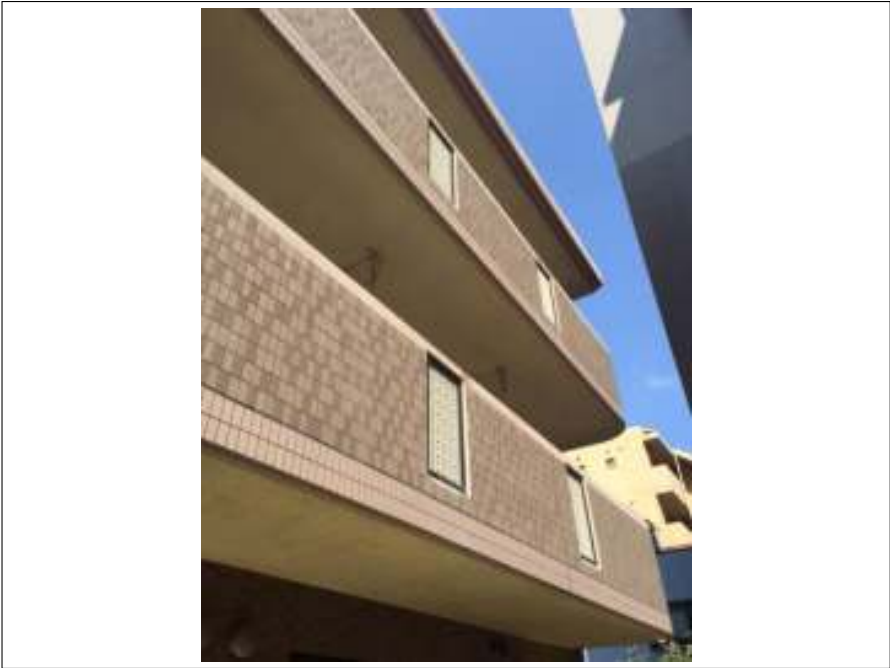
---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

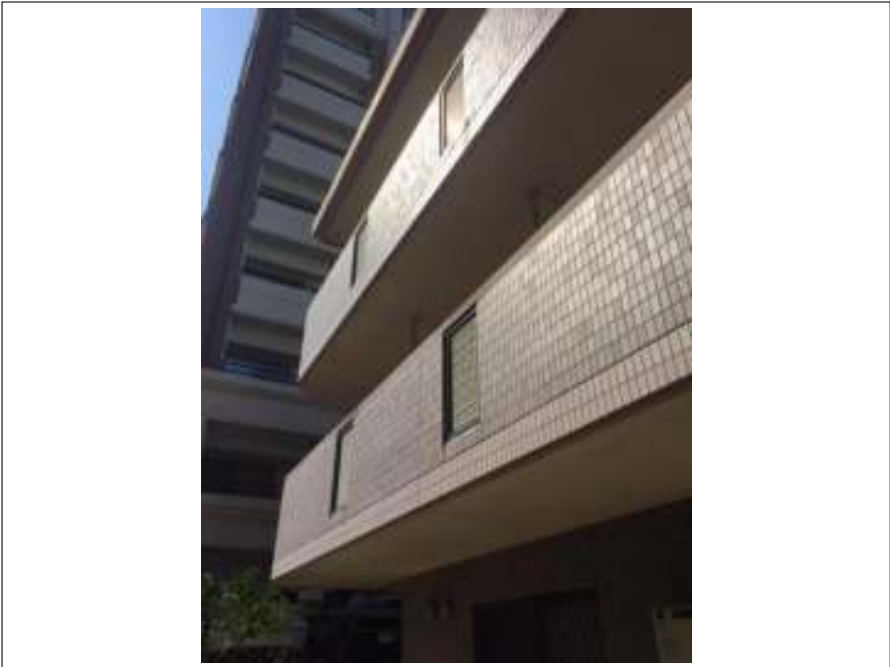
---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

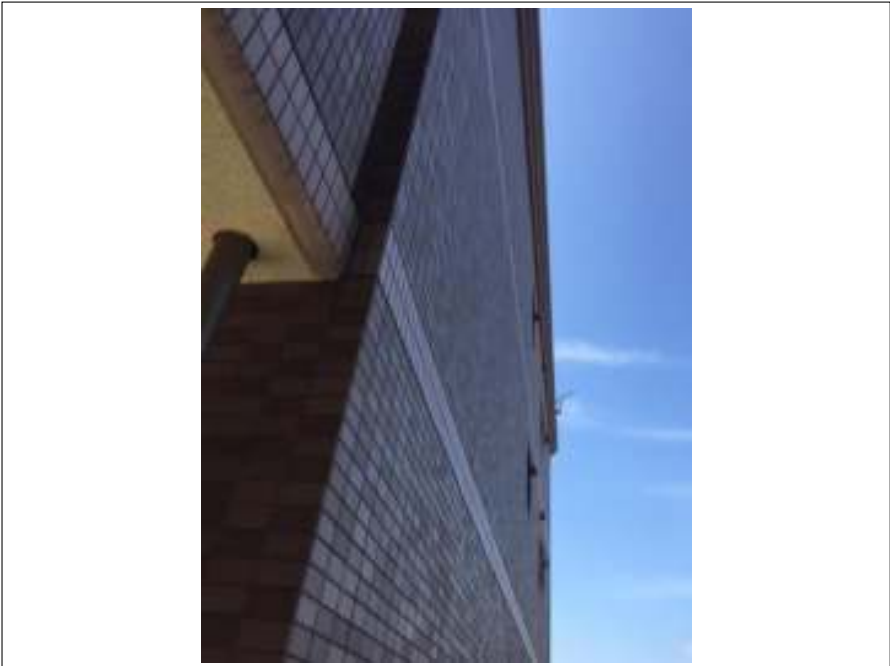
---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



屋上防水部

全体的に年数に比例して経年劣化している状態です。

後々、塗装が必要になってくる状態です。

---

---

---

---



屋上防水部

---

---

---

---

---

---

---



屋上防水部

---

---

---

---

---

---

---



屋上防水部

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



屋上防水部

黒い部分は塗膜の劣化ではなく、汚  
れになります。

---

---

---

---

---

---

---

---



屋上防水部

部分的に塗膜の劣化が見られます。  
この部分から痛みが広がる恐れがあ  
りますので、部分補修と塗装をお勧  
め致します。

※部分補修の場合は、色の違いが出  
てきます。

---

---



屋上防水部

同上

※ひび割れが所々見られます。



玄関庇

この部分は屋上と違い、塗装をしていない部分になります。

経年劣化しており、雨漏れする前の塗装をお勧め致します。







点検口扉

この部分は鉄、スチール素材になり  
ます。

劣化するとサビが発生してきますの  
で塗装が必要です。



点検口扉

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をし  
てもすぐにサビが表面化してきます  
ので、ケレン作業・サビ止め等の下  
地処理をおこない、塗装をしていく  
必要があります。



点検口扉

同上



ドレン

同上

---

---

---

---

---

---

---

---



ドレン

同上

---

---

---

---

---

---

---

---



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の  
塗装をしていきます。

---

---

---

---

---

---



ベランダ床

経年劣化しています。

劣化が進むと天井の劣化や雨漏れの原因にもなりますので、雨漏れする前の保護塗装をお勧め致します。

---

---

---

---



ベランダ床

同上

---

---

---

---

---

---



ベランダ床

同上

※ 室外機の部分は下地がでてきている状態になっており、防水効果が切れている状態になっています。

---

---

---



ベランダ床

同上

※ 下地の浮きが見られます。  
この部分は浮き部を除去し、下地処理をおこない塗装をしていきます。



ベランダ床

同上

※ 剥離が見られます。  
下地処理をおこない、塗装をしていきます。



ベランダ床

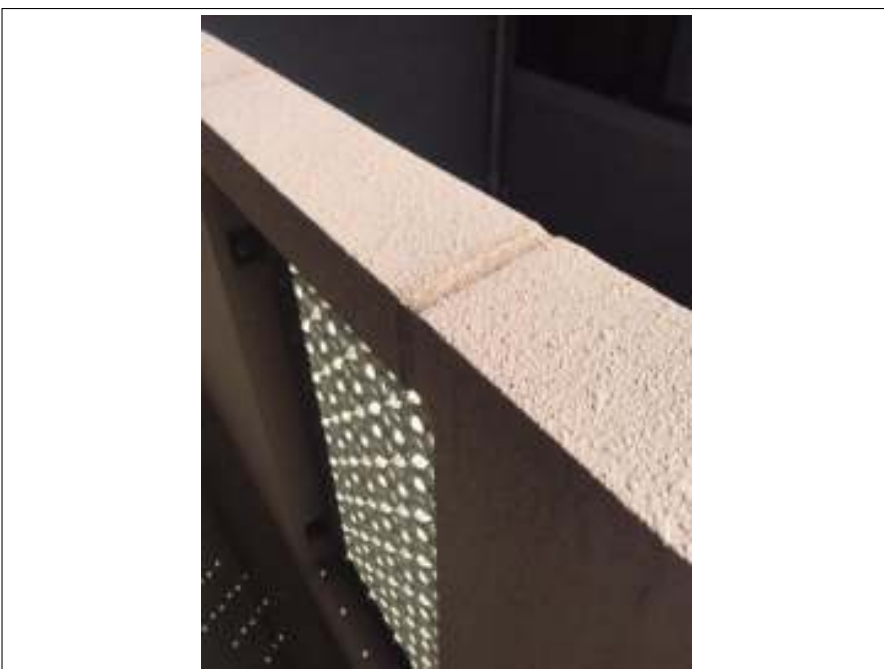
同上



### 外壁 現状

現状、石彫塗装とボンタイル模様の2種類の仕上げで塗り分けをおこなっております。

この部分は1パターンで統一しての仕上げで考えています。



### 外壁 現状



### チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### 外壁 劣化部

旧塗膜の劣化が見られます。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### 外壁 劣化部

同上



### 外壁 クラック部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。



**磁気タイル面**

年数が経ち劣化が進むと、セメント目地から水が浸入し外壁の浮きや割れが出てきます。

この部分は吸水防止剤を塗布し保護を行います。



**磁気タイル面**

セメント目地部からエフロ(セメントの灰汁)が出てきています。

薬品洗浄やワイヤーブラシで可能な限り除去していきますが、完全には取り除けません。

※リリカタイトエナメルにより、色付けの塗装も可能です。

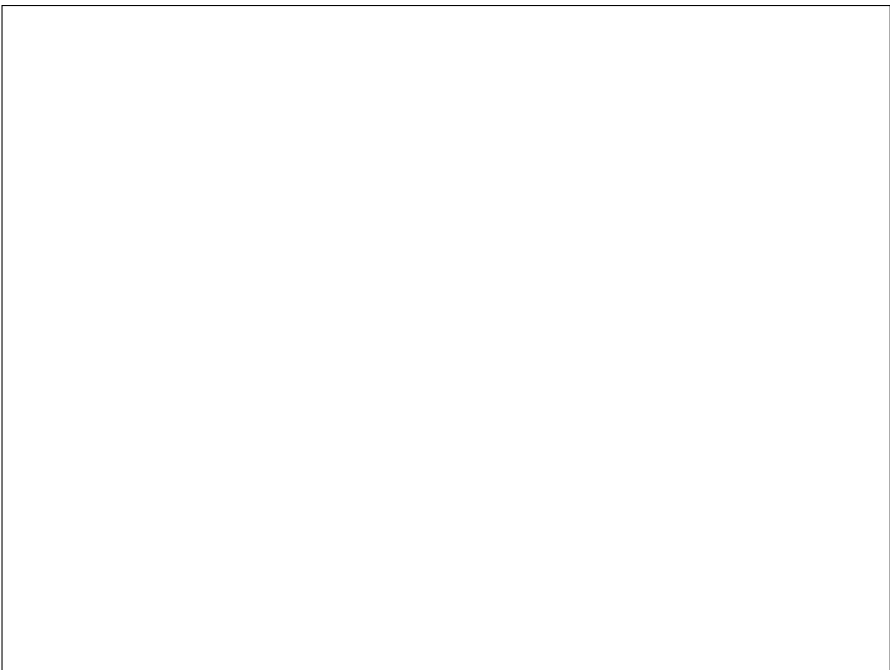


**磁気タイル面**

シーリング部があります。

この部分は

- ・既存を撤去し新しくシーリング施工(吸水防止剤又は色付けの仕様)
  - ・劣化部のみ補修(色付け仕様)
- の2通りあります。



作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

Horizontal lines for additional text or signature.

磁気タイル面

全体的に劣化が見られます。  
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス  
等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや  
建物の寿命につながりますので、早  
めの補修をお勧め致します。

Horizontal lines for additional text or signature.

